

事務所 〒690-0874 松江市中原町167-1-3F TEL 21-6143 FAX 31-8985
HP: <http://www.matsue-rotary.jp> E-mail: office@matsue-rotary.jp

第3232回例会(平成30年12月12日・水)

今週のプログラム

12月12日(水) 会員スピーチ
「自己紹介とガソリンスタンド業界の現況と今後」
やまもとこうじ
松江石油㈱代表取締役 山本 公司氏

次週のプログラム

12月19日(水)
「例会兼家族忘年会」
例会 18:30~18:50(予定)
家族忘年会 19:00~20:50(予定)

結婚月

森岡 隆行会員 2日 勝谷 哲也会員 12日
石飛 博正会員 15日

2018年(平成30年)12月~2019年(平成31年)1月の予定

12月12日(水) 年次総会
12月19日(水) 家族忘年会
例会時間変更の為昼の例会なし
12月26日(水) クラブ定款第8条による休会
1月2日(水) クラブ定款第8条による休会
1月9日(水) 新年初例会
定例理事会
1月30日(水) 松江4クラブ合同例会
ホスト:松江RC
例会時間変更のため昼の例会なし



本日のエレクトーン 松本悦子さん

第3231回例会記録

平成30年12月5日(水・曇り時々雨)

会員数 68名
出席者数 41名
欠席者数 27名
出席率 68.33%(出席免除会員含む)
前々回補正 90.00%(出席免除会員含む)

ビジター なし
メーカー ムーキャップ 福嶋(米子中央)
伊原、尾崎正、川上(松江南)
小村、加來、永通、錦織、波多野、古瀬(松江東)
後藤、佐藤尚、妹尾(家族交流会)

例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
12月12日(水)	大 社	出雲商工会内事務局(大社町苅葉南1344)
12月17日(月)	出 雲 中 央	出雲ロイヤルホテル内事務局
12月17日(月)	松 江 南	松江エクセルホテル東急
12月18日(火)	境 港	Asian Resort Dining 廻國
12月19日(水)	米 子 東	ANAクラウンプラザホテル米子
12月20日(木)	米 子 中 央	ANAクラウンプラザホテル米子
12月20日(木)	松 江 東	ホテル一畑
12月21日(金)	米 子	ANAクラウンプラザホテル米子
12月24日(月)	出 雲 中 央	出雲ロイヤルホテル内事務局
12月25日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく
12月27日(木)	平 田	ホテルほり江
12月27日(木)	松 江 東	ホテル一畑
12月31日(月)	松 江 南	松江エクセルホテル東急
1月7日(月)	米 子 南	ANAクラウンプラザホテル米子
1月8日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく
1月9日(水)	大 社	出雲商工会内事務局(大社町苅葉南1344)
1月10日(木)	米 子 中 央	ANAクラウンプラザホテル米子
1月18日(金)	米 子	ANAクラウンプラザホテル米子
1月18日(金)	出 雲 南	出雲ロイヤルホテル内事務局
1月23日(水)	大 社	出雲商工会内事務局(大社町苅葉南1344)
1月25日(金)	出 雲 南	出雲ロイヤルホテル内事務局
1月28日(月)	松 江 南	松江エクセルホテル東急
1月29日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく
1月31日(木)	松 江 東	ホテル一畑

会務報告

西村会長

本日はゲストスピーチ

不味流研究会 代表 佐藤光恵様

藤井幹事

ガバナー月信12月号配付。

11月中に頂きました財団、米山寄付は11月29日に送金しましたので領収書はしばらくお待ちください。
2019-20年度ロータリー財団奨学生の募集案内について

詳細は地区ホームページをご覧ください。申請書式ダウンロード可。

切は来年1月31日

次週12月12日年次総会開催。

次週の例会場は2F葵の間に変更。

本日例会終了後、定例理事会開催。

委員会報告

クラブ管理運営 親睦・出席委員会

出席報告

福嶋会員

スピーチ

「名物切を通して探る不昧公の茶道具観」

不昧流研究会 代表 佐藤光恵氏



加島（出席100%賞にお茶をお使いいただきありがとうございます。）

今井（早退させて頂きます。）

後藤（出席100%賞）

上定、花尻（誕生月）

勝部（入会月）

ベストメッセージ賞：該当なし

司会 杉原 有会場監督

ニコニコ箱

18,000 円

西村、加島、内藤、原（ゲストスピーカー佐藤光恵様をお迎えして。）

伊原（ゲストスピーカーに佐藤先生をお迎えして。8月の高校生茶道交流会ではお世話になりました。）

長岡（佐藤先生へ 本日はお世話になります。）

12月理事会報告

承認事項（承認）

新入会員推薦受付の件

2019 20年度理事・役員 の件

第70回歳末たすけあい松江市民余芸大会入場

券半額クラブ負担の件

2019 20年度地区ガバナー・ノミニー推薦の件

確認事項

松江4クラブ合同例会時間変更の件（確認）

ひとこと 随想

ホテル一畑の
大灯籠は由緒ある一品という事を
ご存じでしたか？



かわ うち こう じ
川 内 孝 治

4年前ホテル一畑の社長として就任した際にOBの方々が沢山挨拶に来られて「川内社長はガーデンにある大灯籠は由緒ある灯籠という事をご存じですか？」と多くのOBの皆様が聞かれました。

そして詳しく聞くと皆様が詳しい事は知らないがそういう話(言い伝え!?)で終わってしまう!!そこで奮起してホテル一畑の大灯籠なる由緒を調査した際に郷土歴史家の方から聞いた話で松江の歓楽地の変遷が妙に興味を引いたもので、今回はそこへズームしての寄稿です!!(大灯籠の話は又の機会に!!)

「歓楽地のうつろい」(楽山公園)

昔、松江の歓楽地は、東山市成の一带だった。その発祥は6代藩主 松平ムネノブの時代である。松平ムネノブは自らが同地に創建した推恵神社祭神の霊を慰めるために、神社を建立した楽山に歓楽地(芝居小屋、富場、茶屋、貸席など)を設け、楽人や芸人を招いては慣例的に興行を催させた。これがのちに定着、芝居小屋は「常打ち」となり、仮小屋での客席から見世物、草相撲など連日行われて多くの客足を誘った。

特に祭礼の日は武士、町人の多くの人波で埋め尽くしたものである。

歓楽地の賑わいは明治時代に入ると消滅。明治10年、県は劇場諸興行条例を定め、「芝居、相撲、その他諸興行場と兼ねて2か所を限定し、この他にては諸興行を一切禁止する!と示達した。2ヶ所とは「白濁天満宮裏」と「中原(当時2区と言われていた地区)」で中原には浄瑠璃、浮かれ節(三味線に合わせて歌う俗歌)の恵比寿座が出来た。しかし、明治14年中原は北堀に変更され、旧合銀北支店前あたりに常打ちの朝日座が建ち、大阪歌舞伎がしばしば上演された。

14年以降、この他の小屋に母衣町の日之出座、人参方の改良座、中原町の恵比寿座、茶町の末広座があり、伊勢宮には千鳥座と歌舞伎などは軍談物で知られた梅楽があったが、ここは青柳、鳴玉など著名な料亭もあり、付近には男共の遊び場所も密集し歓楽境を形成していたとの事。しかし、この地も大正末期から昭和の初年にかけて衰退し、芝居小屋などは松江駅通りの改修に伴い、万代町、寺町の方面に移って行った。

その後の話であります、そういえば!? 時間と共に更に進化した伊勢宮入口付近には「スワン座」という映画館、飲食街、寺町には「大劇横丁」という映画含め飲食街、遊技場等の大人の怪しい? 紳士の社交場を思い出す方も多いのでは(笑)
(ホテル)